

川内沢ダム通信 第7号

令和2年8月21日
発行：宮城県仙台地方ダム
総合事務所

ダム基本設計会議（本体実施設計等）が開催されました

令和2年2月26日に国土交通省本省において、補助ダム建設事業の手続きである基本設計会議（本体・洪水吐き等実施設計）が開催されました。会議ではダム等の安全性を確保し、合理的な施工を行うため、設計・施工に係る重要な技術的課題について、検討、確認が行われました。

【ダムの諸元】

河川名：一級河川名取川水系川内沢川
位置：名取市愛島笠島
目的：洪水調節・流水の正常な機能の維持
形式：重力式コンクリートダム
堤高：39.7m
堤長：145.0m
堤体積：54,000m³
総貯水容量：1,790,000m³

専門家による貯水池周辺地すべり現地調査を実施しました

令和2年8月7日に「国立研究開発法人土木研究所」による貯水池周辺地すべりの現地調査が実施されました。

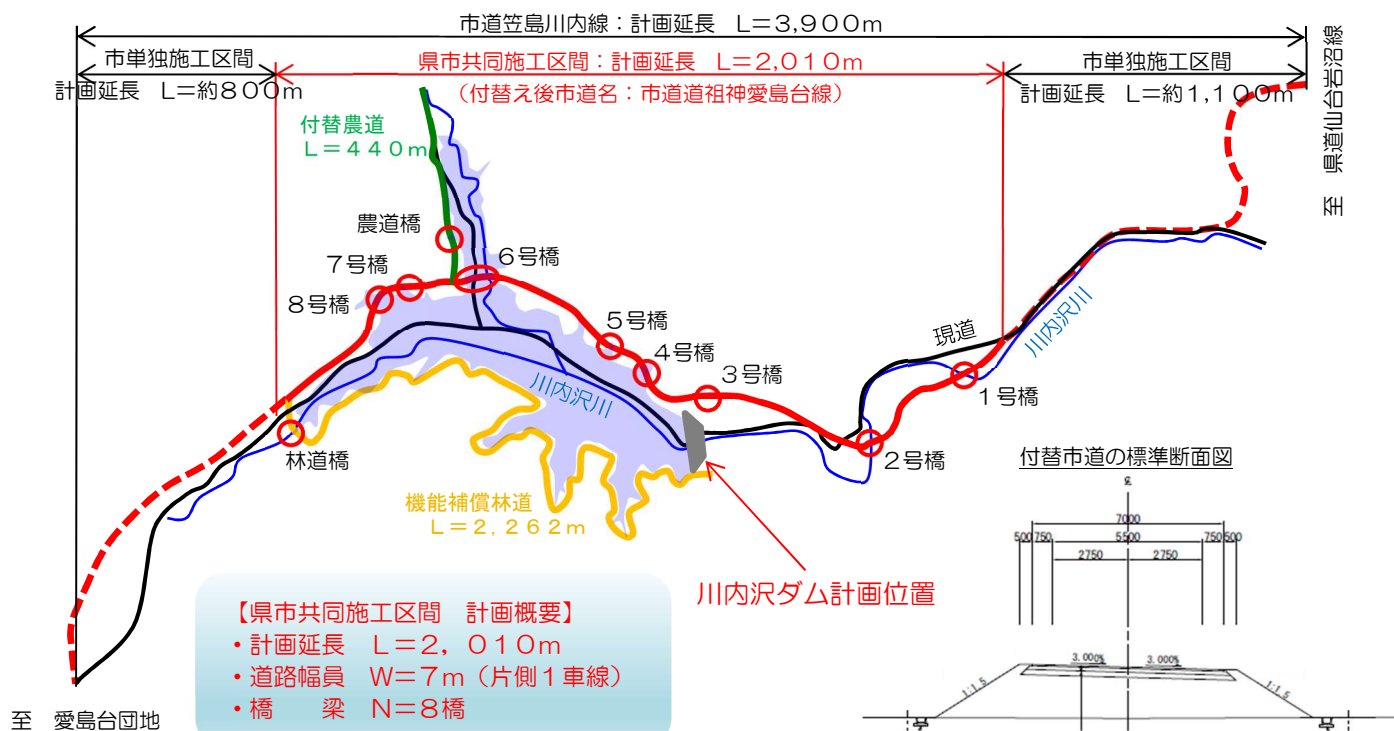
専門家の方に概査の結果で精査の必要があると評価された地すべり想定範囲の地形や地質、調査ボーリングコアの地質状態を確認していただき、精査の内容について指導・助言をいただきました。

今後、調査結果を踏まえた付替市道の設計を進めます。



市道笠島川内線の付替工事を進めています

川内沢ダム建設事業に伴い市道笠島川内線の一部が水没することから、道路管理者である名取市との協定に基づき、令和元年10月から付け替え工事を進めています。現在、1号橋及び2号橋の下部工（橋台）工事が完成し、9月から上部工工事に着手します。また、3号橋の下部工工事及び一部、道路改良工事にも着手する予定です。付替市道工事の完成は令和5年度を予定しています。





1号橋（橋台）



2号橋（橋台）

用地・補償を進めています

川内沢ダム建設事業に必要な土地の取得のため、平成30年10月から関係する地権者との個別交渉を進めています。現在の取得率（民有地の筆数割合）は約9割（令和2年8月20日現在）であり、引き続き、地権者のご理解をいただきながら、今年度内の用地取得完了を目指します。

説明会の開催状況について

関係する地権者及び地域住民の皆様に対し、随時説明会等を開催しています。昨年度は10月に付替市道橋梁下部工工事の説明会を開催し、工事車両通行時の安全対策に関するご意見をいただき、事故無く工事を完成することができました。今年度も皆様のご理解・ご協力をいただきながら、付替市道の工事を推進し、令和7年度のダム本体完成を目指します。

【説明会等の開催状況】

- ・令和元年8月～2年3月 集団移転希望者との打合せ会 会場：川内中ノ沢集会所
- ・令和元年10月30日 付替市道1・2号橋下部工工事説明会 会場：愛島公民館
- ・令和2年10月頃予定 付替市道関係工事説明会 会場：愛島公民館予定



集団移転希望者との打合せ会



付替市道1・2号橋下部工工事説明会

復興完遂！！



宮城の更なる
発展と飛躍に向けて

宮城県土木部

●内容についてお気付きの点やご質問等は下記までご連絡ください。

宮城県土木部 仙台地方ダム総合事務所 管理第二班

TEL 022-372-2927 FAX 022-375-7535

E-mail sddamk2@pref.miyagi.lg.jp